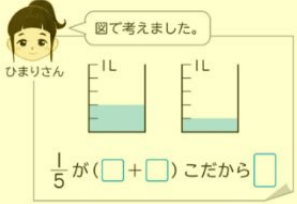
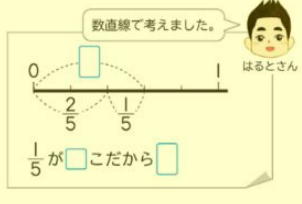


第3学年5組 算数科 「分数の表し方を調べよう」

学習活動・予想される児童の反応	本時見られた深く学び続ける子どもの姿
1 問題文を読み、学習のめあてを立てる。 ○ 大事な数字 ($2/5L$、$1/5L$)、尋ねてあること (あわせて何 L ですか)、キーワード (あわせてたし算) をチェックする。 分数のたし算のしかたを考えよう。 2 見通しを立て、分数の加法の計算の仕方を考える。 ○ $2/5 + 1/5$ の計算の仕方を考える。【既有・選択】  ひまりさん 図で考えました。  はるとさん 数直線で考えました。 ・ $1/5$ のいくつ分で考える。 $1/5L$ が $(2+1)$ こだから、$3/5L$ ○ 計算の仕方を話し合う。【他者】 ・ $1L$ のマスの図を使って考えました。 $1/5L$ が 2 つと 1 つで合わせると 3 つになりました。だから $3/5L$ になりました。 ・ 1 メモリの大きさが $1/5$ の数直線を使って考えました。 $1/5$ が 3 つ分だから、$3/5L$ になりました。 ・ $1/5$ がいくつあるかで考えました。 $1/5$ が 2 つと 1 つで合わせると 3 つになりました。だから $3/5L$ になりました。 ○ 気づいたことを出し合う。 ・ 分数のたし算は、分子をたせばできそうだ。 分数のたし算は、何分の 1 のいくつ分で考えると、分子のたし算で答えをもとめることができる。 ○ 答えが 1 になる分数の加法の仕方を考える。【場面】 ・ $2/3 + 1/3 = 3/3 = 1$ 3 本時学習を振り返る。【自分】 わたしは、図で考えてがんばりました。みんなの考えを聞いて、分数のたし算は、分母はそのままで分子をたし算するいいということが分かった。 4 練習問題に取り組む。 ○ 同分母分数の加法の計算問題に取り組む。	○ 文章問題に出会ったとき、立式する上で大切な数値やキーワードをチェックすることで、自ら学習のめあてを立てる姿が増えてきた。 ○ まず図、数直線、$1/5$ のいくつ分の中から選択して考えることで一人一人が問題場面をイメージしやすくなり、他の方法でも同じ結果になるのかを確かめる姿が見られた。 ○ 伝え合う活動において情報端末の写真や共有機能を活用することによって、資料の提示が容易になり、自分の考えを伝えやすくなった。

○ まず図、数直線、 $1/5$ のいくつ分の中から選択して考えることで、一人一人が問題解決に意欲的に取り組み、分子を計算することに気付くことができた。

● まず図において、「合わせる」の表現が数式の置き換えになっている子も見られた。